

(感染第3波対応)

## 新型コロナウイルス感染予防のための大会 主催者へのお願い

県立淡路佐野運動公園管理事務所

公園施設における試合利用に際しては、参加者数が多数となり、密集を生じ、飛沫感染や接触感染のリスクが高くなりますので、主催者におかれては、各競技団体等の感染防止の指針等に加え、以下の事項を遵守いただくようお願いいたします。

また、本県知事を含む行政機関から、往来自粛要請が行われた場合は、その期間及び地域などに即して、大会の開催ないし参加者等の見直しを行われるようお願いいたします。

1. 大会の会場を予約される際には、大会の参加チーム数と、参加予定者の総数を報告ください。(当日の状況により、参加人数制限を行う場合があります。)

2. 大会当日の参加予定者には、別紙「新型コロナウイルス感染予防のための公園利用者へのお願い」を事前に周知してください。

3. 各チームから試合当日の参加者と連絡先電話番号を記載した名簿を作成、提出させ、後日、感染が判明した者が出た場合に、当局から提出を求められた場合に備えてください。

4. 参加者数500人以上の大会、または、野球、サッカーで参加12チーム以上の大会では、試合会場周辺のトイレにアルコール等の消毒液を準備し、参加者全員にトイレ使用後に消毒を行うよう周知してください。

上記以外の大会では、トイレに備え付けの石鹸液で約30秒間、丁寧に手洗いを  
行うよう周知ください

5. 野球、ソフトボールの登録選手数は、競技団体の規定がある場合を除き、各チーム20名以内とし、ダッグアウト、ベンチでは最低、一人分以上の距離を確保してください。

サッカーの試合で、ベンチ内で一人分以上の距離を確保できない場合は、グラウンド内にベンチを張り出し、距離を確保してください。

6. 開会式を実施される場合、参加者全員がマスクを着用し、対人距離1m以上を確保の上、短時間で終了してください。

7. 大会参加者に以下を周知してください。

(1) 全員共通

- 運動中、飲食中及び体調がすぐれない場合を除き、屋内、屋外を問わずマスクを着用すること
- 対人距離は1m以上を確保すること。やむをえず1m以上を確保できない場合は、一人分以上の距離を空けること
- 対面しての会話、飲食を行わないこと

- ・トイレ使用後は、必ず手洗い・消毒を行うこと

(2) 大会役員、大会運営スタッフ

- ・本部席室等の入室人数制限（右の表）を遵守すること
- ・本部席室など室内で必ずマスクを着用し、対人距離を確保すること
- ・対面して会話、飲食を行わないこと
- ・ドアを常時開放するか、それが困難な場合は1時間に2回程度、ドア、窓を開放し、十分に換気を行うこと
- ・室内で会議を行う場合、1m以上の対人距離を確保できないときは、マスクに加え、フェイスシールドを着用すること

区分	本部席室		放送準備室
第1野球場	13名以内		4名以内
第2野球場	4名以内	4名以内	2名以内
クラブハウス (1階ロビー使用)	8名以内		—

(3) 指導者・選手

- ・試合出場中、練習中、飲食中及び体調がすぐれない場合を除き、マスクを着用すること
- ・選手の集合時には、1m以上の対人距離を確保し、それが困難な場合は、一人分以上の距離を確保の上、短時間で解散すること
- ・選手の休憩時間、昼食時間、待機・移動中は、1m以上の対人距離を確保させ、対面して会話、飲食をしないよう指導すること
- ・選手がトイレを使用する際には、マスクを着用して入室し、使用後は十分に手洗い、消毒を行うよう指導すること

(以下、推奨)

- ・ダッグアウト、ベンチでは全員（控え選手に限定しない）がマスクを着用し、最低、一人分以上の距離を確保すること
- ・多人数で一斉に大声を出さないようにすること

※ダッグアウト、ベンチは密集となりやすく、大声を出すと、さらに飛沫感染のリスクが高まりますが、試合進行への配慮から、管理事務所としては、その場でのチームへの声掛けは控えます。但し、全員が密集してマスクなしで大声を出すなどの場合は、特に感染リスクが高いことから、大会本部を通じて該当チームへの注意喚起を行わせていただきます。

(4) 観客（選手の父母等）

- ・飲食中及び体調がすぐれない場合を除き、マスクを着用すること
- ・観戦中、会話時及び集合時を含め、1m以上の対人距離を確保すること
- ・対面して会話、飲食しないこと

以上は、当公園における感染リスク(=守られていないこと)に即した対策です。

事前に観客を含む全参加者に周知いただくとともに、大会本部役員等におかれても、適宜、会場を巡視され、対策を徹底いただくようお願いします。

8. その他、公園管理事務所の指示に従うこと